

2017年3月期第2四半期 決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 宅急便の状況について教えてください。

- ネコポスを中心に新サービスは、フリマ市場の伸びが拡大しておりフリマ事業者様とのサイト連携による利用や、小口法人への営業が進み、順調に伸ばしています。
- 単価については、サイズの適正化やオペレーションの見直しなど収益面・コスト面での改善を進めています。
- 品質については、KPI を設けて品質維持に努めるとともに、不在対策を行うなど生産性向上にも努めています。

Q2 労働需給の逼迫が続いていますが、採用の状況について教えてください。

- 上期においては、パート社員の採用が想定よりも進みませんでした。今後は、社員のみならずクロネコメイトなど多様な人材が活躍できる働き方や幅広い採用を行うことで労働力の確保を進めていきます。

Q3 グローバル戦略の方向性を教えてください。

- 日本・東アジア・ASEAN・欧州・米州の5極間で、ボーダレスなネットワーク構築を進めており、特にASEANに重点をおいています。
- 各国の宅急便ネットワークについては現地企業とのアライアンスで加速させ、そのネットワークをクロスボーダーでつなぐ幹線は経営主導をもった形で安定品質を確保し、構築していきます。
- 各国の小口貨物を幹線で混載しラストワンマイルにつなげることを基本とし、ロジスティクス、フォワーディング、保冷や決済等の付加価値機能を強化することで、他社との差別化を図っていきます。

Q4 次期中期経営計画のイメージを教えてください。

- 次期中期経営計画は、2019年以降の次なる成長に向けた内容として考えています。
- グローバルに力を入れるとともに企業間物流も拡大するために体制やシステムを整備し、成長基盤を構築します。
- 次なる成長への投資を着実にを行い、実効性を高めていきます。

以上